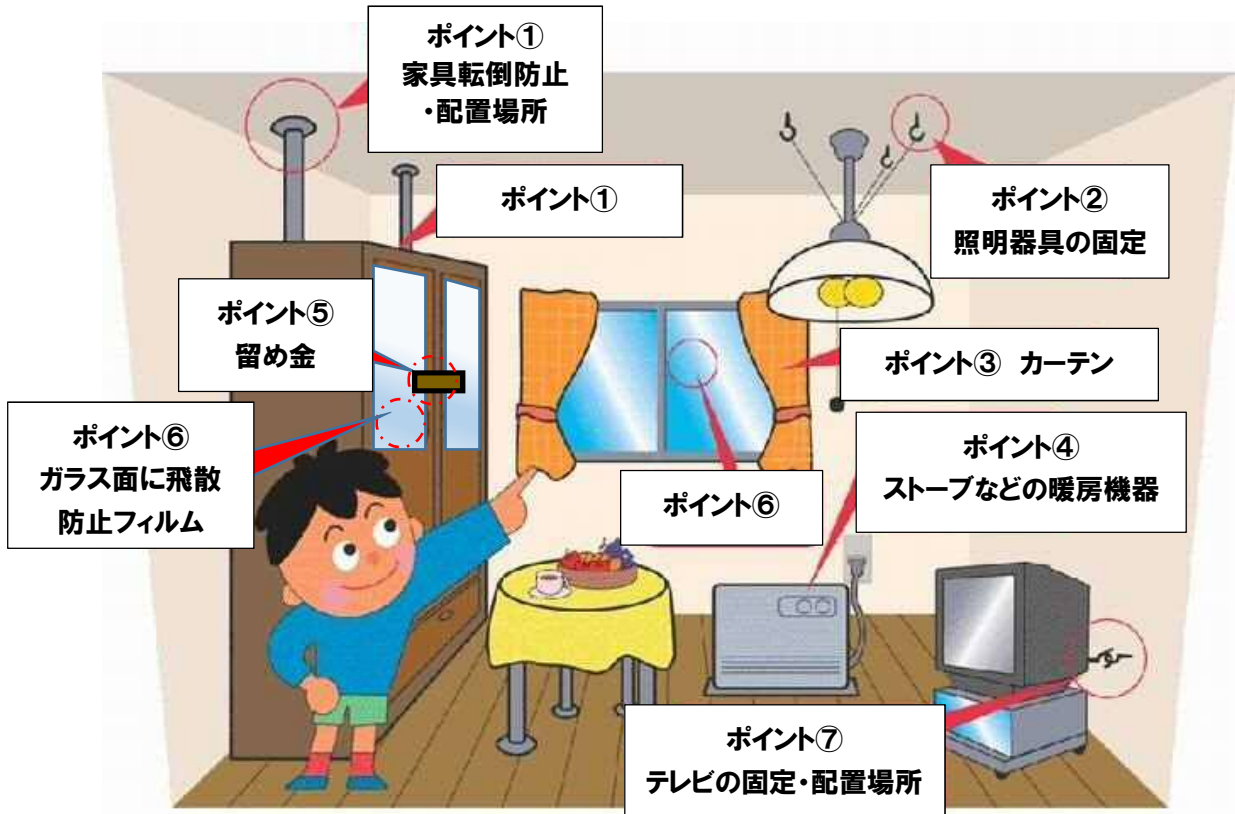
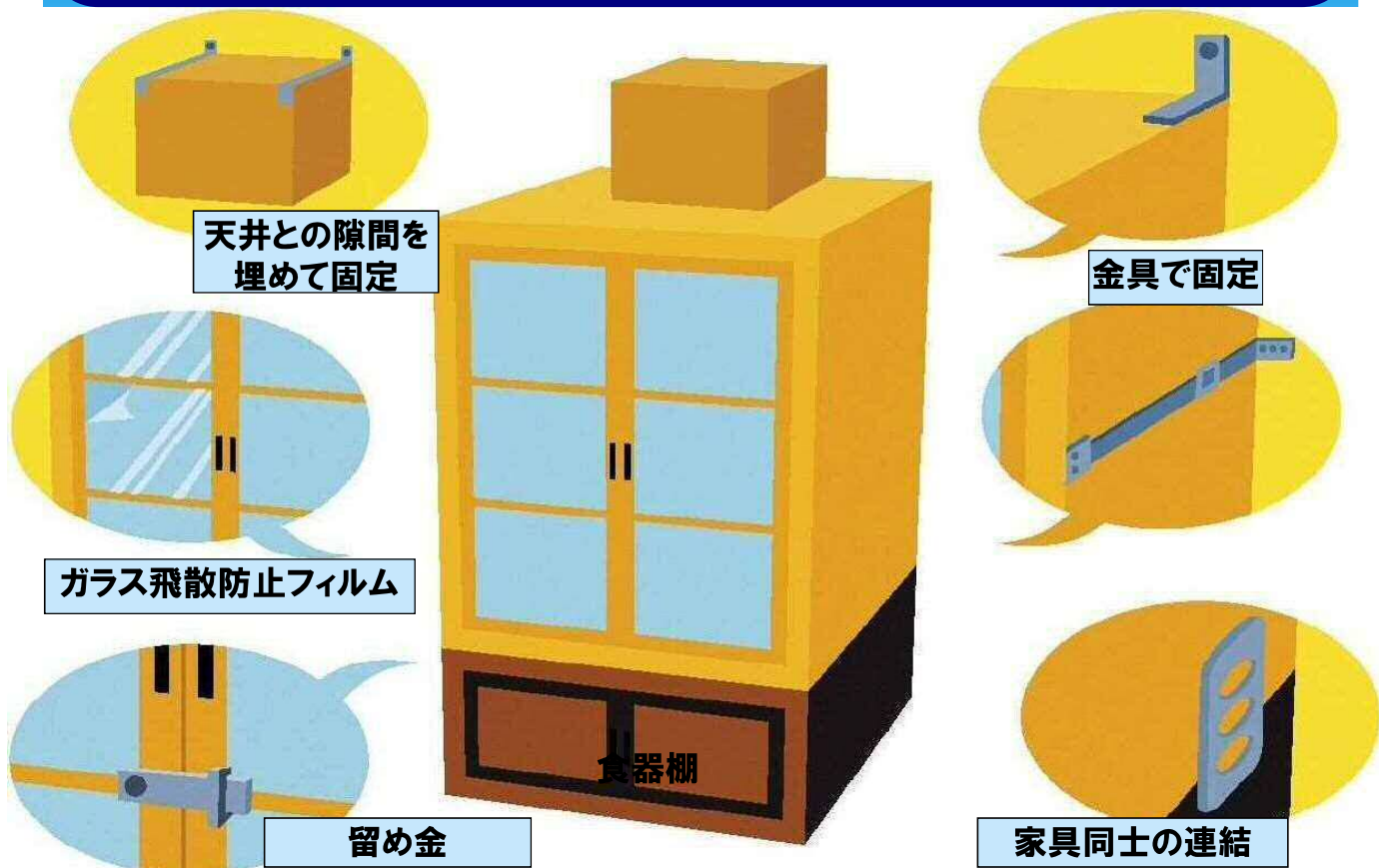


家具の安全な置き方のポイント

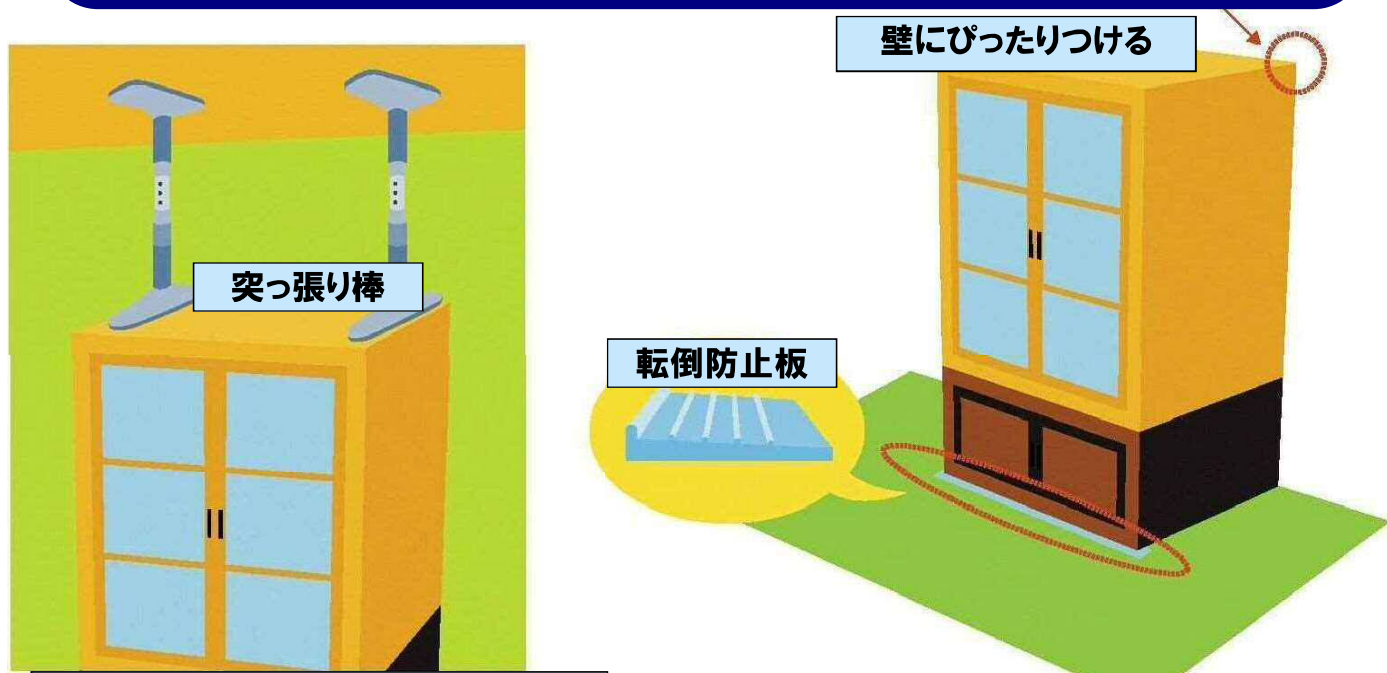


ポイント①	家具転倒防止・配置場所	<ul style="list-style-type: none"> ・背の高いタンスや本棚などの家具は、金具やつっぱり棒などで固定、または天井との間を埋めて固定。 ・家具の上には重いものや危険なものは置かない。
ポイント②	照明器具	<ul style="list-style-type: none"> ・一本のコードでつるすタイプは、鎖とフック金具を使って数か所を固定。
ポイント③	カーテンの防炎加工	<ul style="list-style-type: none"> ・カーテンは防炎加工のものに。
ポイント④	暖房機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーブなどの暖房機器は、耐震自動消火装置つきのものに。 ・近くには燃えやすいものは置かないように。
ポイント⑤	留め金・開き戸ストッパー	<ul style="list-style-type: none"> ・振動や揺れで開く食器棚や本棚などの開き戸を固定。
ポイント⑥	ガラス面に飛散防止フィルム	<ul style="list-style-type: none"> ・室内や、食器棚のガラス面には、飛散防止フィルムを貼る。
ポイント⑦	テレビの固定・配置場所	<ul style="list-style-type: none"> ・低い位置にフック金具などで固定。 ・感電防止のため、テレビの上には水槽などの水が入ったものを置かない。

家具の転倒防止(1)



家具の転倒防止(2)



家具の配置にも工夫をする。

- ・転倒しても出入り口を塞がない。
- ・転倒しても自身の体に及ばない。
- ・重い物は下方に収納する。
- ・家具の少ないスペースを作る。

- ・階段、通路に家具や本を置かない。
- ・壁にガラス製(割れやすい)の額を飾らない。
- ・転倒落下して割れるもの・花瓶、水槽、植木